

各 位

SBSゼンツウ株式会社

## 生活物流部門、「第2回改善事例発表会」を開催 —改善事例の相互共有で、さらなる物流品質の向上に繋がります—

関東をはじめ東北、北陸、中部、関西、中国、九州地域において、冷凍・冷蔵・青果・ドライの4温度帯食品物流を展開するSBSゼンツウ株式会社（社長：近藤治水、埼玉県戸田市）は、11月18日、埼玉県戸田市のあいパル上戸田地域交流センターにおいて「第2回改善事例発表会」を開催いたしましたのでお知らせいたします。



SBSゼンツウは、4温度帯の食品宅配を担当する生活物流部門において物流品質の向上を目指し、全国60の全営業所で改善活動に取り組んでおります。また、昨年からの活動成果の顕彰と、優れたノウハウの共有を目的とし「改善事例発表会」を開催、今年で2回目を迎えました。

当発表会では、昨年より2チーム多い10チームが、予選会を勝ち抜いて出場。各チームとも12分間の持ち時間の中で、営業所の紹介から、問題点の洗い出し、課題設定、改善プロセスと実施結果、その評価まで、時折ユーモアも交えながら簡潔なプレゼンテーションを行いました。

採点は「発表」「資料の完成度」「発想・行動力」「改善効果」から6つの審査項目を設け、10名の審査員による投票方式で行いました。その結果、ステークホルダーを広く巻き込みながら3種類の改善活動を推進した「パル宅配、江東営業所」が優勝しました。

担当執行役員・尾崎徳和は「昨年より格段にレベルが向上した」と評価、10チーム其々に講評と激励のメッセージを送りました。また、優勝した江東営業所の所長・下平は「改善活動は、指示ではなく乗務員一人ひとりが主体的に取り組むことが大切。メンバー全員に感謝したい」とコメントしました。

SBSゼンツウは、今後も改善活動と事例発表会を継続的に行ってまいります。事業所単位で切磋琢磨しながら、互いに優れた取り組みを全社ですること、宅配品質の底上げと組織力の向上を図り、「創造物流」の名の下に高品質な食品物流サービスを提供してまいります。

■約100名の聴講者が発表を聴講しました



### 入賞者および上位成績者

1位	パル宅配 江東営業所 下平 佑樹／實方 篤 【発表内容】 コースメンテナンス・積み込み方法の見直しによる残業時間の削減
2位	千葉宅配 松戸営業所 林 勝一／竹園 昌博
3位	岡山宅配 倉敷東部営業所 樋口 隆男／石田 裕司
4位	石川宅配 金沢営業所 石原 基和／竹内 浩之
5位	大地宅配 横浜営業所 笠小 恭孝／村井 徹

■役員と入賞者たち（後列中央：下平/江東、後列左：林/松戸、後列右：樋口/倉敷、前列中央：代表取締役 近藤治水）



以 上

## ■ご参考

### < SBS ゼンツウ株式会社概要 > (2016年12月末現在)

本 社：〒335-0023 埼玉県戸田市本町4丁目9番10号

代 表 者：代表取締役社長 近藤 治水

設 立：1982年（昭和57年）

親 会 社：SBSホールディングス株式会社（持株比率100%）

資 本 金：83百万円

従業員数：3,485名

事 業 所：関東を中心に静岡、長野、富山、和歌山、大阪、岡山、宮城、福岡、鹿児島  
などに約80拠点を設置

事業内容：一般貨物、予冷定温輸送及び共同配送、個人宅配事業、各種商品の受発注業務代行及び仕入れ販売、貨物の荷受、保管、仕分け、ピッキング、包装、加工作業。SBSゼンツウの特色は4温度帯（冷凍・冷蔵・青果・ドライ）を一括集約した物流を構築するノウハウを持っていることです。それぞれに細かな品質管理を施し、高品質を保ったまま入荷から配送までの全ての作業をお任せ頂きます。

U R L：<http://www.sbs-zentsu.co.jp/>

## ■本件に関するお問い合わせ先

SBSゼンツウ株式会社

総務部

TEL：048-447-3311／FAX：048-447-3315

## ■本件に関するマスコミからのお問い合わせ先

SBSホールディングス株式会社

IR・広報部

TEL：03-3829-2240／e-mail：contact11@sbs-group.co.jp

※ 当資料に掲載されている情報は、発表日現在の情報です。その後予告なしに変更されることがございます。あらかじめご了承ください